

菜の花プロジェクト2012 報告会

平成24年12月1日（土）午前9時40分から、鳥取中央農業協同組合本所（グリーンコープ グリーン・太陽閣）を会場に倉吉市内小学校児童代表（50名）、中学校生徒会執行部（17名）が集まり、「菜の花プロジェクト2012報告会」を開催しました。



初めに、福井教育長が「全小中学校で子ども達2100人と地域の人200人、合わせて2300人がこの取り組みに参加した。5万人の市民の1割となる5000人が関わることも夢ではない。今回取り組んだ人、一人が一人に呼びかければつながっていく。大切なのは倉吉をどんな町にしていくのか考えること。各学校が取り組みを報告し合い、よりよい取り組みにして欲しい。」とあいさつしました。

その後、各小中学校が発表を行いました。菜の花の種をまいた時の様子と今の苗の様子をスライドで紹介しながら、各学校の取り組みの報告や今後引き継ぎたいことについて提案していきました。主な発表内容は以下のとおりです。

【各学校の取り組み報告】

○菜の花について…黄色いじゅうたんを目指して

[ていねいに育てる]

- ・まき方を上級生が説明してからまいた
- ・種まきの仕方を関係機関や地域の方に教わった
- ・まびき、肥料、除草、わら敷き、水やり

[種をまく範囲を広げる]

- ・地域の公園にもまいた（かんぼん作りもした）
- ・保育園の園児や地域の方と種まきするよう工夫した
- ・石巻市の小学校から種送付のお礼のメールが届いた。
- ・プランターに植え、人が多く集まるところに置く予定。

[取れた種の活用]

- ・たくさんの種を収穫した
- ・地域の方、行事に参加された方に配布
- ・取った種で油をしぼった（お菓子を作る予定）
- ・県外の方へお便りをつけて送った

[取り組みのPR]

- ・菜の花プロジェクト新聞の作成
- ・菜の花の様子を校内放送で知らせる
- ・学校のHPで取り組みを紹介



○菜の花以外に取り組んだこと

- ・グリーンカーテン
- ・イメージキャラクターの取り組み
- ・地域学習で地域の方に教わる、地域の人と一緒に活動（清掃活動、ゴミ拾い、エコツリー）
- ・お世話になった機関と菜の花以外でもつながりができた（理科、環境学習、防災学習）
- ・あいさつ運動
- ・[かぐや姫プロジェクト](#)、剪定作業

【次年度に引き継ぎたいこと】

- ・菜の花プロジェクトの継続
- ・とれた種を多くの方に「送る、配る」
- ・もっと多くの人に働きかけていきたい
- ・菜の花以外にも地域とつながっていききたい
- ・多くの地域の人と一緒に取り組む
- ・倉吉を「菜の花のまち」にしたい
- ・倉吉の良さをPRしていきたい

各校の報告の後の感想発表では、「自分の学校ではしていない取り組みがあり、とても参考になった。」という発言が多くありました。「小学生で参加した時と比べて取り組みが進んでいるなど思った。」という感想を発表した中学生もいました。



【菜の花プロジェクト2012アピール】

- ・つなげよう 私たちと地域の意志を
- ・広げよう 私たちの未来への取り組みを
- ・伝えよう 私たちのふるさとの黄色いじゅうたんを

続いて、次年度に引き継ぎたいこととアピールについて全体で確認しました。このアピールは、開会まで早めに集まった中学生が原案を考えたものです。

アピールが採択された後、関係機関の方々から指導講評をいただきました。

【国土交通省倉吉河川国道事務所 角田所長】

わかりやすい説明であった。倉吉をよくしていこうというすばらしい取り組みである。石巻市を始め全国への発信もすばらしい。環境の学習などでは河川等の現場に見に来てもらい感謝している。種をまきやすいようにするための河川敷の整備や電光掲示版での紹介など、できることは一所懸命させていただく。みなさんと一緒に倉吉の町をよくしていきたい。

【中部教育局 永田局長】

「菜の花畑に 入り日うすれ」で始まる「おぼろ月夜」という歌は、鳥取県出身の岡野禎一先生が作曲されたものである。その「菜の花」をテーマとして取り組み、大きな広がりが出てきたと感じる。菜の花は古くからふるさとの景色であった。日本人は農業を大切にしてきた歴史がある。日本の歴史、地域の歴史・よさを次の人につなげて欲しい。

【J A鳥取中央 栗原専務】

J A鳥取中央の平成25年カレンダーに灘手の菜の花の写真を使っている。学校にも届けるので見て欲しい。この取り組みも軌道に乗ってきたと感じる。昨年より多くの人に参加してもらい、多くの人に知ってもらっている。東北にも種子が届けられた。きっと来春、菜の花を見て元気になってもらえるのではないかな。ぜひ今後も継続して欲しい。J Aとしても精一杯応援していく。



最後に当日開催されていたJ A鳥取中央主催の農業祭のステージを借りて「菜の花プロジェクト2012アピール」を行いました。各中学校の代表生徒が各関係機関の方々にアピール文を贈呈しました。

4年目を迎えましたが、少しずつ応援して下さる方が増えていると感じます。中学2年生の参加者の感想には「来年は僕たちがリーダーとして今年の意志を引き継ぎます。」という力強い言葉がありました。ふるさとに誇りと愛着を持つ児童生徒が育つよう、今後も地域や関係機関の方々と協力して取り組みを続けていきたいと思えます。

